

目 次

巻 頭 言

情報処理技術の発展に向けて 春 原 猛
 後藤以紀先生を追悼する 駒 宮 安 男

——特集：「不動点をめぐって」——

特集「不動点をめぐって」の編集にあたって 渡 辺 俊 典 305

1. 不動点論の歴史と展望

1.1 不動点論をめぐって 堀内 和夫・大石 進一 308

2. 諸科学に見られる不動点論の散策

2.1 基礎論と不動点 廣 瀬 健 318

2.2 力学モデルにおける時間—力学系の基礎をなす時間概念の
 非絶対性について— 佐 藤 文 隆 326

2.3 化学モデルと不動点—化学反応によるリズムとパターン— … 吉川 研一・川上 博 334

2.4 経済学と不動点—経済成長モデルとその周辺— 西 村 和 雄 342

3. 情報工学に見られる不動点論の散策

3.1 ニューラルネットと不動点—連想・探索・学習過程の動作的意味— … 上 坂 吉 則 350

3.2 アルゴリズムと不動点—不動点アルゴリズム— 山 本 芳 嗣 358

3.3 プログラム理論と不動点—表示的意味論における不動点の役割— …… 立 木 秀 樹 366

3.4 制御工学と不動点—不動点の安定性をめぐる話題— 平 井 一 正 375

3.5 見えない不動点を追う：分岐トポグラフィ 松本 隆・徳永 隆治 384

会 員 の 声

連載「情報科学・工学、私はこう考える」の編集にあたって 井 宮 淳 400

日本語処理、私はこう考える 桑 畑 和佳子 401

電気系 CAD、私はこう考える 田 宮 豊 402

解 説

フルテキスト・データベースの技術動向 小川 隆一・菊地 芳秀・高橋 恒介 404
フルテキスト検索機能を持つデータベースのソフト技術、ハード技術、システム化技術等を解説する。更に今後の方向としてハイパーテキストとの融合やマルチメディアへの対処等を説明する。

フルテキスト・データベースの応用動向 根 岸 正 光 413
昨今成長の著しいフルテキスト・データベースの判例 DB、新聞記事 DB、完結テキスト DB 等での実用事例を整理し今後の動向及び技術的問題と社会的問題を解説する。

「海外の並列処理研究動向」 スウェーデン SICS の並列処理研究 ニルソン・マテン 421
1985年に設立した SICS は世界的な並列処理研究の拠点の一つに成長した。マシン、言語、応用と幅広い研究がオープンかつアクティブに進められている。

書 評 427

文献紹介 428

ニ ュ ー ス 433

本会記事

論文誌梗概…………… 434
 情報技術標準化のページ…………… 440
 第362回 理事会 …………… 441
 各種委員会…………… 443

新規入会者…………… 444
 採録原稿…………… 444
 日本学術会議だより…………… 445
会 告…………… (1~56)

会 長 萩原 宏

副 会 長 石田晴久 小林 亮

理 事

総 務 杉山元伸 勅使河原可海

財 務 木村幸男

学会誌 発田 弘 春原 猛
 春名公一 松下 温

論文誌 名取 亮 村岡洋一

欧文誌 伊藤貴康 佐藤 繁

事業 西 和彦 鶴保征城

研究会・規格 田中穂積 大野尙郎

国際 山本晃司 斎藤信男

監 事 安井敏雄 山田郁夫

関 西 支部長 手塚慶一

東 北 支部長 伊藤貴康

九 州 支部長 牛島和夫

中 部 支部長 杉江 昇

北海道 支部長 伊達 惇

中 国 支部長 高石 淨

四 国 支部長 中村久一郎

学会誌編集委員会 (主査・幹事)

(基礎・理論分野)

熊沢逸夫 西野哲朗

(ソフトウェア分野)

中川正樹 川越恭二

(ハードウェア分野)

後藤厚宏 笠原博徳

(アプリケーション分野)

松方 純 宮崎収兄

文献ニュース小委員会

委 員 長 高澤嘉光

副委員長 岩野和生

複写をされる方に

本誌(書)に掲載された著作物は、政令が指定した図書館で行うコピーサービスや、教育機関で教授者が講義に利用する複写をする場合等、著作権法で認められた例外を除き、著作権者に無断で複写すると違法になります。そこで、本著作物を合法的に複写するには、著作権者から複写に関する権利の委託を受けている次の団体と、複写をする人またはその人が所属する企業・団体等との間で、包括的な許諾契約を結ぶようにしてください。

学協会著作権協議会内日本複写権センター支部
 107 東京都港区赤坂 9-6-42-704
 Phone 03 (3475) 4621・5618
 Fax 03 (3403) 1738

Notice about photocopying

In the U.S.A., authorization to photocopy the copyrighted publication or parts thereof for internal or personal use, or the internal or personal use of specific clients, is granted by [copyright owner's name], provided that designated fees are paid directly to Copyright Clearance Center. For those organizations that have been granted a photocopy license by CCC, a separate system of payment has been arranged.

Copyright Clearance Center, Inc.
 27 Congress St.
 Salem, MA 01944
 Phone 508 (744) 3350
 FAX 508 (741) 2318

事務局

106 東京都港区麻布台 2-4-2 保科ビル
 TEL 03(3505)0505 FAX 03(3584)7925
 郵便振替口座 東京 5-83484

銀行振込 (いずれも普通預金口座)

第一勧銀虎ノ門支店	1013945	富士銀行虎ノ門支店	993632
三菱銀行虎ノ門公務部	0000608	太陽神戸三井銀行東京営業部	4298739
住友銀行東京公務部	10899	三和銀行東京公務部	21409
名義人 東京都港区麻布台 2-4-2		社団法人 情報処理学会	